



# ワンダー

パシオ作 なか い 中井はるの訳 しゅつぱん ほるぷ出版

ぼくの名前はオーガスト。十歳。今まで一度も学校に通ったことがない。病気がちで、生まれてから何度も手術を受けてきたせいだ。顔とかね。今では、自分の外見に慣れちゃっているけど、きみがどう想像したって、きっとそれよりのひどい。でも来週から、学校へ行く。本物の学校ってやつにすっかりびびっている。

順風満帆とは言えない学校生活。

オーガストが、落ちこんだり悔しかったりしながら、やがて周囲の人々の心をつかんでいくまでを、友だちや姉の視点を交えて描いた物語。

